

当館での博物館実習を希望される方へ

令和8年5月 府中市美術館

令和8年度に当館が実施する学芸員資格取得のための博物館実習の概要、および申込み方法は、次のとおりです。

1 受入れ対象

大学または大学院で学芸員資格取得課程を履修し、美学美術史学・芸術学・美術実技等の分野を専攻し、将来、美術館学芸員の職に就くことを目指している方。

2 受入れ人数

実習に対応できる職員や場所の都合から、10名を上限とさせていただきます。また、多くの大学からのご要望に公平に答えられるよう、各大学1名に限らせていただきます。

*同じ大学に複数名の希望者がいる場合には、あらかじめ1名に絞ってお申し込みください。希望者の学部が異なる場合でも、1大学1名とさせていただきます。

3 期間・内容

令和8年8月20日(木)、21日(金)、25日(火)、26日(水)、27日(木)
の計5日間

各日とも10時～17時

(各日6時間、合計30時間程度)

美術館総論、府中市美術館の機能と施設、企画展、所蔵品管理、教育普及活動、討議等

4 申込み方法

受付開始 令和8年5月12日(火)

締切 令和8年6月10日(水) 必着

必要書類

(1) 大学(担当事務局)から府中市美術館宛の申請書または依頼書

*学生や指導教員からの直接の申請は受け付けておりません。各大学(担

当事務局)を通じてお申し込みください。

(2) 実習を希望する学生の調査書(身上書、履歴書など)

*専攻分野(卒業論文のテーマなど)を必ず記入してください。

(3) レポート「当館で実習を希望する理由」(800字程度、A4用紙横書き)

(4) 受入れの可否についての回答書

*実習生の氏名や所属、実習期間を、あらかじめ記入してください。

(5) 返信用封筒

*必ず切手を添付し、送付先(大学担当事務局)の住所と宛名を記入してください。

(1)～(4)のいずれも所定の書式はありません。貴学の書式、書類名で結構です。

書類送付先

〒183-0001 東京都府中市浅間町1の3 府中市美術館 博物館実習担当宛

5 選考

希望者の数が定員を超えた場合は、専攻分野・研究テーマ及びレポートの内容等によって、受入れの可否を決定します。また、希望者の数に関わらず専攻分野等によってお断りする場合があります。指導教員の推薦等は受入れの可否に関係ありませんので、所定の書類のみでお申込みください。

6 通知

令和8年6月末日までに、大学(担当事務局)宛に受入れの可否を郵送で通知します。

7 問合せ先

府中市美術館 博物館実習担当

電話 042-336-4856

メール bijyutu01@city.fuchu.tokyo.jp

8 お願い

まことに勝手ながら、当館へのお心遣いや謝礼につきましては、一切ご辞退申し上げます。